

				-			-	
--	--	--	--	---	--	--	---	--

<b>14-J32-1</b>		クリニカル・パス			
パス名	耳鼻科鼻内手術 1	外来 医師		主治医	
		外 来 看護師		病 棟 看護師	

**目 標**

心身ともに安定した状態で手術が受けられ、  
術後合併症を起こすことなく早期に社会復帰できる。

氏名 男・女

月日	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )		
経過	手術前日 入院時間 ( : )	当日術前	当日術後 帰室時間 ( : )	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目午前中に退院 退院時間 ( : )	
目標	手術に対する不安が最小限となる。 感冒症状がない。		咽頭へ流下する出血がない 複視・視力低下がない	綿球の血性汚染が徐々に軽減、消失する タンポン抜去後に増量する水様性鼻漏がない			術創からの後出血がない (毎日の処置後、術後7日目頃) 感染徴候がない		退院後の注意事項について 述べる事ができる	
検査				血液検査						
食事	指示食 夕食後絶食、21時まで水分可	絶飲食	帰室時うがい許可 問題なければ飲水許可 4時間後より経口摂取可	朝より 術前指示食の全粥食		朝より 術前の指示食			朝食後、退院	
処置・観察	耳鼻科処置室(B3)にて処置 (ファイバー)	ネームバンド 手術着に着替え				耳鼻科処置室(B3)にて処置 タンポン抜去	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置
		術前チェック	帰室時	:	:					
	体温		体温							
	脈拍		脈拍							
	血圧		血圧							
	便		便							
	感冒症状		腫張							
			疼痛							
			視力障害							
			複視							
		眼球突出								
			髄液鼻漏 (タンポン抜去後から)							
		タンポン下垂				鼻ネブライザー (2回/日) 診察後と夕方 ( ) ( )	( ) ( )	( ) ( )	( ) ( )	
		鼻クレーリング								
内服・注射	Rp.1) リスミー 2錠 プルセニド2錠 分1眠前	アタラックスP(25) 3A 筋注 手術1時間前  硫酸アトロピン 0.5mg オピスタン 50mg 筋注 手術30分前  ヴィーンF 500ml 留置針 朝  生食 100ml フルマリン 1g (手術室持参)  5%塩酸コカイン 10ml (手術室持参)	アクチット 500ml 80ml/h ( : ) ~ ( : ) ヴィーンD 500ml 80ml/h ( : ) ~ ( : )  側管より 生食 100ml フルマリン 1g 6時間後	アクチット 500ml 80ml/h ( : ) ~ ( : ) ヴィーンD 500ml 80ml/h ( : ) ~ ( : )  側管より 生食 100ml フルマリン 1g (朝)  生食 100ml フルマリン 1g (夕) 終了後へバリンロック	側管より 生食 100ml フルマリン 2g (朝)	側管より 生食 100ml フルマリン 2g (朝) 留置針抜去	Rp. セフゾン (100) 3錠 レフトーゼ (50) 3錠 マーズレンS 1.5g 分3食後 3日分	退院処方 クラリス (200) 2錠 ムコダイン (500) 2錠 マーズレンS 1g 分2朝食後 7日分  フルナーゼ 1本 (2回/日)		
行動	制限無し	安静臥床	トイレ歩行可	病棟内歩行 清拭	診察後午前中はトイレ歩行のみ可	病棟内歩行許可 シャワー・洗髪許可	病院内歩行許可 入浴・洗髪許可			
説明	医師より説明 入院治療計画書 手術同意書  看護師より説明 入院生活について 手術前オリエンテーション (オリエンテーション用紙に基づいて)		医師より説明 家族に手術結果  看護師より説明 鼻綿球交換・鼻のかみ方	医師より説明 本人に手術結果		看護師より説明 鼻ネブライザーについて 入浴時の注意点について	薬剤師より説明 薬剤管理指導	医師より説明 退院後の治療について  看護師より説明 退院後の療養について		
追加・備考		麻薬は要処方箋  初期オーディット			タンポン抜去後は鼻出血と 髄液鼻漏に注意	鼻ネブライザーの薬液は ベストロン				
バリア ンス										
巡視										
署名										

				-			-	
--	--	--	--	---	--	--	---	--

14-J32-2		クリニカル・パス			
パス名	耳鼻科鼻内手術 2	外来 医師		主治医	
		外 来 看護師		病 棟 看護師	

**目 標**

心身ともに安定した状態で手術が受けられ、術後合併症を起こすことなく早期に社会復帰できる。

氏名 男・女

月日	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )
経過	手術前日 入院時間 ( : )	当日術前	当日術後 帰室時間 ( : )	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
目標	手術に対する不安が最小限となる。 感冒症状がない。		咽頭へ流下する出血がない 複視・視力低下がない	綿球の血性汚染が徐々に軽減、消失する	術創からの後出血がない (毎日の処置後、術後7日目頃) タンポン抜去後に増量する水様性鼻漏がない			感染徴候がない
検査				血液検査				
食事	指示食 夕食後絶食、21時まで水分可	絶飲食	帰室時うがい許可 問題なければ飲水許可 4時間後より経口摂取可	朝より 術前指示食の全粥食	朝より 術前の指示食			朝食後、退院
処置・観察	耳鼻科処置室(B3)にて処置 (ファイバー)	ネームバンド 手術着に着替え			耳鼻科処置室(B3)にて処置 タンポン抜去	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置
		術前チェック	帰室時					
	体温		体温					
	脈拍		脈拍					
	血圧		血圧					
	便		便					
	感冒症状		出血					
			腫脹					
			疼痛					
			視力障害					
		複視						
		眼球突出						
				髄液鼻漏 (タンポン抜去後から)				
		タンポン下垂			鼻ネブライザー (2回/日) 診察後と夕方 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )			
		鼻クローリング						
内服・注射	Rp.1) リスミー 2錠 ブルセニド2錠 分1眼前	アタラックスP(25) 3A 筋注 手術1時間前  硫酸アトロピン 0.5mg オピスタン 50mg 筋注 手術30分前  ヴィーンF 500ml 留置針 朝  生食 100ml セファメジン 1g (手術室持参)  5%塩酸コカイン 10ml (手術室持参)	アクチット 500ml 80ml/h ( : ) ~ ( : ) ヴィーンD 500ml 80ml/h ( : ) ~ ( : )  側管より 生食 100ml セファメジン 1g 6時間後	アクチット 500ml 80ml/h ( : ) ~ ( : ) ヴィーンD 500ml 80ml/h ( : ) ~ ( : )  側管より 生食 100ml セファメジン 1g (朝)  生食 100ml セファメジン 1g (夕) 終了後へバリンロック	側管より 生食 100ml セファメジン 2g (朝)	側管より 生食 100ml セファメジン 2g (朝) 留置針抜去	Rp. セフゾン (100) 3錠 レフトーゼ (50) 3錠 マーズレンS 1.5g 分3食後 3日分	退院処方 クラリス (200) 2錠 ムコダイン (500) 2錠 マーズレンS 1g 分2朝夕食後 7日分  フルナーゼ1本 (2回/日)
行動	制限無し	安静臥床	トイレ歩行可	病棟内歩行 清拭	診察後午前中はトイレ歩行のみ可	病棟内歩行許可 シャワー・洗髪許可	病院内歩行許可 入浴・洗髪許可	
説明	医師より説明 入院治療計画書 手術同意書  看護師より説明 入院生活について 手術前オリエンテーション (オリエンテーション用紙に基づいて)		医師より説明 家族に手術結果  看護師より説明 鼻綿球交換・鼻のかみ方	医師より説明 本人に手術結果		看護師より説明 鼻ネブライザーについて 入浴時の注意点について	薬剤師より説明 薬剤管理指導	医師より説明 退院後の治療について  看護師より説明 退院後の療養について
追加・備考		麻薬は要処方箋  初期オーディット			タンポン抜去後は鼻出血と 髄液鼻漏に注意	鼻ネブライザーの薬液は ベストロン		
バリア ンス 巡視								
署名								

				-			-	
--	--	--	--	---	--	--	---	--

<b>14-J32-3</b>		クリニカル・パス			
パス名	耳鼻科鼻内手術 3	外来 医師		主治医	
		外 来 看護師		病 棟 看護師	

**目 標**

心身ともに安定した状態で手術が受けられ、  
術後合併症を起こすことなく早期に社会復帰できる。

氏名 男・女

月日	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )		
経過	前日 入院時間( : )	当日術前	当日術後 帰宅時間( : )	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	対側当日術前	対側当日術後	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目午前中に退院 退院時間( : )	
目標	手術に対する不安が最小限となる 感冒症状がない		咽頭へ流下する出血がない 複視、視力低下がない	綿球の血性汚染が徐々に軽減、消失する タンポン除去後に増量する水様性鼻漏がない		術創からの後出血がない(毎日の処置後、術後7日目頃) 感染徴候がない			手術に対する不安が最小限となる 感冒症状がない		咽頭へ流下する出血がない 複視、視力低下がない		綿球の血性汚染が徐々に軽減、消失する タンポン除去後に増量する水様性鼻漏がない			術創からの後出血がない(毎日の処置後、術後7日目頃) 感染徴候がない		退院後の注意事項について 述べる事ができる
検査			血液検査							血液検査								
食事	指示食 夕食後絶食、21時まで水分可	絶飲食	帰宅時うがい許可 問題なければ飲水許可 4時間後より経口摂取可	朝より 術前指示食の全粥食		朝より 術前の指示食			夕食後絶食、21時まで水分可 絶飲食		帰宅時うがい許可 問題なければ飲水許可 4時間後より経口摂取可		朝より 術前指示食の全粥食		朝より 術前指示食		朝食後、退院	
処置・観察	耳鼻科処置室(B3)にて処置 (ファイバー)	ネームバンド 手術着に着替え		耳鼻科処置室(B3)にて処置 タンポン除去	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	ネームバンド 手術着に着替え		耳鼻科処置室(B3)にて処置 タンポン除去	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	耳鼻科処置室(B3)にて処置	
	体温	術前チェック	帰室時 : : :									帰室時 : : :						
	脈拍																	
	血圧																	
	便																	
	感冒症状																	
内服・注射	Rp) リスミー 2錠 プルセニド 2錠 分1睡前	アタラックスP(25) 3A 筋注 手術1時間前  硫酸アトロピン 0.5mg オピスタン 50mg 筋注 手術30分前  ヴィーンF 500ml 留置針(朝)  生食 100ml ホスミン 2g ダラシンS 600mg (手術室持参)  5%塩酸コカイン 10ml (手術室持参)	アクチット 500ml 80ml/h ( : )-( : )  ヴィーンD 500ml 80ml/h ( : )-( : )  側管より 生食 100ml ホスミン 2g ダラシンS 600mg 6時間後	アクチット 500ml 80ml/h ( : )-( : )  ヴィーンD 500ml 80ml/h ( : )-( : )  側管より 生食 100ml ホスミン 2g ダラシンS 600mg(朝) ダラシンS 600mg(夕) 終了後へパリンロック	側管より 生食 100ml ホスミン 2g ダラシンS 600mg(朝)	側管より 生食 100ml ホスミン 2g ダラシンS 600mg(朝)	Rp. セフゾン (100) 3錠 レフトーゼ(50) 3錠 マーズレンS 1.5g 分3食後 3日分		Rp) リスミー 2錠 プルセニド 2錠 分1睡前	アタラックスP(25) 3A 筋注 手術1時間前  硫酸アトロピン 0.5mg オピスタン 50mg 筋注 手術30分前  ヴィーンF 500ml 留置針(朝)  生食 100ml フルマリン 1g (手術室持参)	アクチット 500ml 80ml/h ( : )-( : )  ヴィーンD 500ml 80ml/h ( : )-( : )  側管より 生食 100ml フルマリン 1g 6時間後	アクチット 500ml 80ml/h ( : )-( : )  ヴィーンD 500ml 80ml/h ( : )-( : )  側管より 生食 100ml フルマリン 1g(朝)	側管より 生食 100ml フルマリン 2g(朝)	側管より 生食 100ml フルマリン 2g(朝)	留置針除去	Rp. セフゾン (100) 3錠 レフトーゼ(50) 3錠 マーズレンS 1.5g 分3食後 3日分	退院処方 クラリス(200) 2錠 ムコダイン(500) 2錠 マーズレンS 1g 分2朝夕食後 7日分  フルナーゼ1本(2回/日)	
	制限無し	安静臥床	トイレ歩行可	病棟内歩行 清拭	診察後午前中はトイレ歩行の み可	病棟内歩行許可 シャワー・洗髪許可	病院内歩行許可 入浴・洗髪許可			安静臥床	トイレ歩行許可	病棟内歩行許可 清拭	診察後午前中はトイレ歩行のみ 許可	病棟内歩行許可 シャワー・洗髪許可	入浴・洗髪許可			
説明	医師より説明 入院治療計画書 手術同意書		医師より説明 家族に手術結果	医師より説明 本人に手術結果		看護師より説明 鼻ネブライザーについて 入浴時の注意点について	薬剤師より説明 薬剤管理指導										医師より説明 退院後の治療  看護師より説明 退院後の療養について	
	看護師より説明 入院生活について 手術前オリエンテーション (オリエンテーション用紙に基づいて)		看護師より説明 鼻綿球交換・鼻のかみ方															
追加・備考		麻薬は処方箋 初期オーデット																
	基準器具																	
パリアンス																		
逆視																		
署名																		

# 鼻の手術を受けられる

様へ

説明医師 \_\_\_\_\_

看護師 \_\_\_\_\_

\*入院に関して心配がありましたらお申し出ください。  
 \*この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではない  
 こともありますので、予めご承知ください。  
 \*入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

月日経過	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )
検査	前日	当日術前	当日術後	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目午前中退院
食事	夕食後は絶食になります 21時まで水分とっても かまいません	許可が出るまで飲食 できません	帰室時うがいを してください 問題なければ水分 を取ってください  4時間後より飲食可能です	血液検査を行います 	お粥食がです	術前の食事がです			
処置・観察	耳鼻科処置室(B3)で診察を 行います  体温・脈拍・血圧を 測ります 	ネームバンドを自分で書き 右手首につけます ストレッチャーで手術室に 行きます 	手術室よりストレッチャー で病室に戻ります  手術後しばらく体温・ 脈拍・血圧を頻回に 測ります 	血液検査を行います 	耳鼻科処置室(B3)で診察を 行います 鼻のガーゼを抜き約1時間 冷やします  朝昼夜 体温・脈拍を 測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を 行います 1日2回(診察後、夕方) 処置室で鼻ネブライザーを 行ってください  朝昼夜 体温・脈拍を 測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を 行います 1日2回(診察後、夕方) 処置室で鼻ネブライザーを 行ってください  朝のみ体温・脈拍を 測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を 行います 1日2回(診察後、夕方) 処置室で鼻ネブライザーを 行ってください  朝のみ体温・脈拍を 測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を 行います  (診察後)処置室で 鼻ネブライザーを行って ください  朝のみ体温・脈拍を 測ります 
内服・注射	就寝前に眠剤、下剤を服用 します 常用薬の有る方は看護師に 申し出てください 	午前中に点滴をします 	引き続き点滴があります 	持続の点滴は夕方 終了します 	朝、抗生物質の点滴を 行います (約30分) 	朝、抗生物質の点滴を 行います (約30分) 	抗生物質と健胃薬の内服薬 を開始します 		退院後のお薬を お渡しします 
行動	制限ありません  入浴・洗髪をして下さい  	朝の洗面時に丁寧に歯磨き し髪の長い方はまとめて 下さい 手術着に着替えます 注射の後はベッドで横に なってお待ちください 	トイレまで歩けます  	病棟内を歩けます  看護師が体を拭き手術着 から寝巻きに 着替えます 	診察後午前中はトイレ 以外安静にして下さい 	病棟内を歩けます  診察後問題なければ シャワー・洗髪が できます  	病院内を歩けます  入浴・洗髪が できます  		
説明	医師より説明 入院後の治療計画 について 手術について   看護師より説明 入院生活に ついて 		医師より説明 家族の方に手術の結果   看護師より説明 鼻綿球の交換・ 鼻のかみ方 	医師より説明 本人に手術の結果 		看護師より 鼻ネブライザー (鼻からの薬液吸入) の仕方 	薬剤師より説明 内服薬について 		医師より説明 退院後の治療予定 について   看護師より説明 退院後の療養生活 について 




# 全身麻酔の鼻の手術を受けられる

様へ

説明医師 \_\_\_\_\_

看護師 \_\_\_\_\_

- \*入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
- \*この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
- \*入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

月日経過	月 日( )	月 日( )		月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )
	前日	当日術前	当日術後	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目午前中退院
検査	動脈から採血をします 			血液検査を行います 					
食事	夕食後は絶食になります 21時まで水分とってもかまいません	許可が出るまで飲食できません	4時間後にうがいをします 問題なければ水分を取ってください 	お粥食がです	術前の食事がです				
	 	絶食  絶食  絶食 	全粥食  全粥食  全粥食 	  	  	  	  	 	
処置・観察	耳鼻科処置室(B3)で診察を行います  体温・脈拍・血圧を測ります 	朝、浣腸をします ネームバンドを自分で書き 右手首につけます ストレッチャーで手術室に行きます   体温・脈拍・血圧を測ります 	手術室よりストレッチャーで病室に戻ります  酸素吸入を6時間行います  手術後しばらく体温・脈拍・血圧を頻回に測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を行います 鼻のガーゼを抜き約1時間冷やします  朝昼夜 体温・脈拍を測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を行います 1日2回(診察後、夕方)処置室で鼻ネブライザーを行ってください  朝昼夜 体温・脈拍を測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を行います 1日2回(診察後、夕方)処置室で鼻ネブライザーを行ってください  朝のみ体温・脈拍を測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を行います 1日2回(診察後、夕方)処置室で鼻ネブライザーを行ってください  朝のみ体温・脈拍を測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を行います  朝のみ体温・脈拍を測ります 	耳鼻科処置室(B3)で診察を行います  朝のみ体温・脈拍を測ります 
内服・注射	就寝前に眠剤、下剤を服用します 常用薬の有る方は看護師に申し出てください 	午前中に点滴をします   麻酔の準備の筋肉注射をします 少し喉が渇きます 	引き続き点滴があります 	持続の点滴は夕方終了します 	朝、抗生物質の点滴を行います(約30分) 	朝、抗生物質の点滴を行います(約30分) 	抗生物質と健胃薬の内服薬を開始します 	退院後のお薬をお渡しします 	退院後のお薬をお渡しします 
行動	制限ありません  入浴・洗髪をしてください  	朝の洗面時に丁寧に歯磨きし 髪の長い方はまとめてください 手術着に着替えます 注射の後はベッドで横になってお待ちください 	ベッド上で安静にしてください 	病棟内を歩けます  看護師が体を拭き手術着から寝巻きに着替えます 	診察後午前中はトイレ以外安静にしてください 	病棟内を歩けます  診察後問題なければシャワー・洗髪ができます 	病院内を歩けます  入浴・洗髪ができます  		
説明	医師より説明 入院後の治療計画について 手術について 麻酔について   看護師より説明 入院生活について 		医師より説明 家族の方に手術の結果   看護師より説明 鼻綿球の交換・鼻のかみ方 	医師より説明 本人に手術の結果 		看護師より 鼻ネブライザー(鼻からの薬液吸入)の仕方 	薬剤師より説明 内服薬について 		医師より説明 退院後の治療予定について   看護師より説明 退院後の療養生活について 